

平成 30 年 2 月 7 日

お客様各位

株式会社森清化工

Oリング包装袋内の白色粉末に関する報告書

標記の件について調査を行いましたので、下記のとおりご報告いたします。

記

1. 調査の趣旨

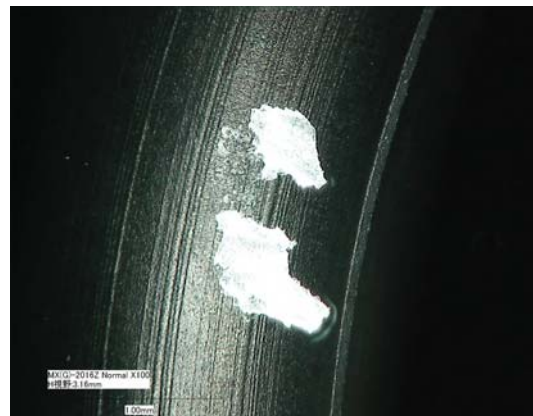
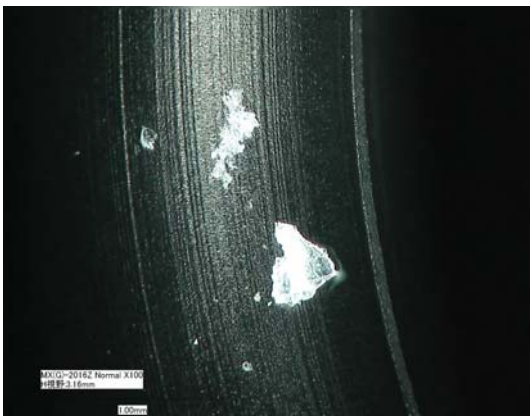
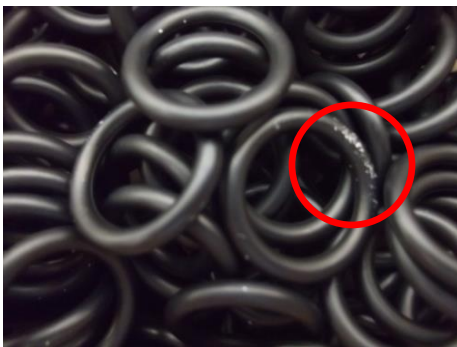


写真 Oリングの表面に付着した白色粉末

2. 調査の概要

- ・ Oリング表面の白色粉末をFT-IRによる同定

3. 調査結果

・白色粉末のIRスペクトルについて、包装用ポリエチレンフィルムメーカーに問い合わせた結果、ポリエチレン原料に含まれている添加剤（アンチブロッキング剤）との見解を頂きました。

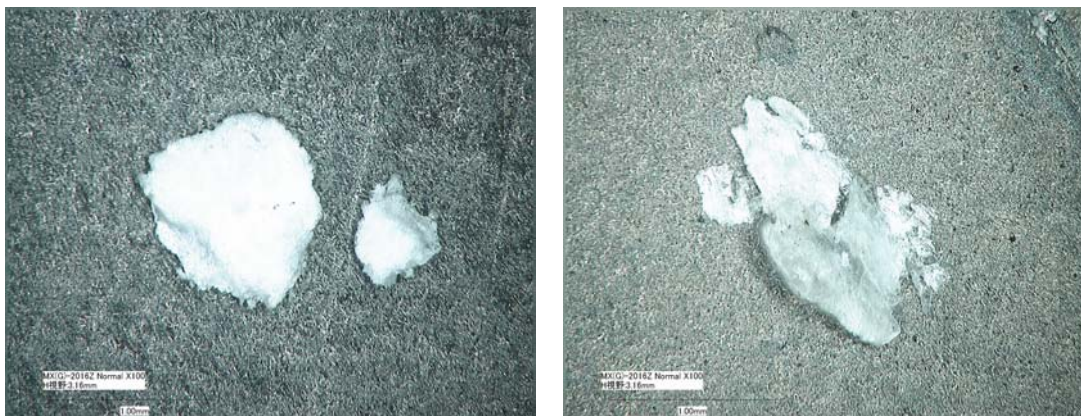
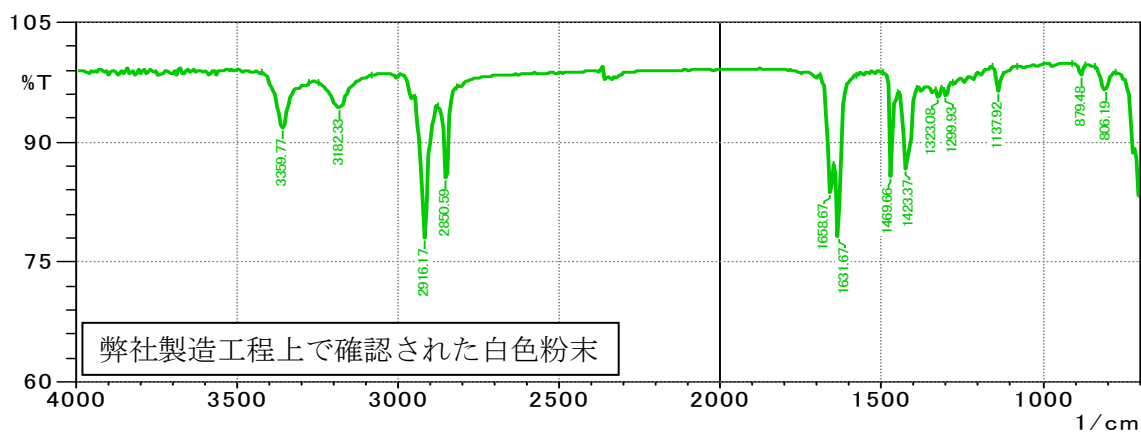
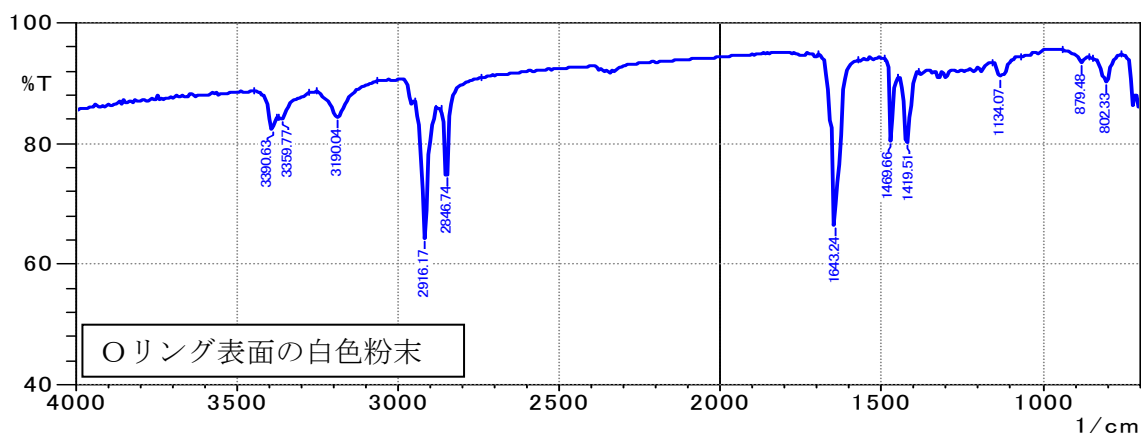


写真 弊社製造工程上で確認された白色粉末（ポリエチレンフィルムから発生）



4. 原因・対策

・白異物について、包装ビニールロールメーカーに、注意を促しましたが、製造工程上、作業性を改善する重要な役割を担っており、この添加剤を使用しないと製造出来ないとの回答でした。ですので、対策は不可と判断します。容易に除去が可能ですので、気になる場合は、洗浄して御使い下さい

5. 安全性の確認結果

・製品安全データシート

危険・有害性分類に該当しない

※製品安全データシートを御参照下さい

・食品衛生法・食品、添加物等の規格基準(昭和34年厚生省告示第370号)

ポリエチレン及びポリプロピレンを主成分とする合成樹脂製の器具又は容器包装

(平成18年厚生労働省告示第201号)

食品衛生法・食品、添加物等の規格基準(昭和34年厚生省告示370号)に適合する

※試験報告書を御参照下さい

以上

製品安全データシート

【製造者情報】

整理番号 NK-001



【製品名】

化学品名 : 直鎖状低密度ポリエチレン製フィルム

【物質の特定】

単一成分・混合物の区別 : 単一成分
化学名 : ポリエチレン
成分及び含有量 : ポリエチレン 95~100%/添加剤・顔料 0~5% (形状・仕様により異なる)
官報公示整理番号 : (6) -18 [化審法・安衛法]
CAS No. : 25087-34-7

【危険有害性の分類】

危険・有害性分類に該当しない

【応急処置】

目に入った場合 : 直ちに清浄な水で洗浄し、異常があれば医師の手当てを受ける。
皮膚に付着した場合 : 特に必要としない
飲み込んだ場合 : 危険な物質ではないが、出来るだけ吐き出し異常を感じるのであれば医師の手当てを受ける。

【火災時の措置】

消火方法 : 一般火災と同様、燃焼源を絶ち、多量の水または消火剤で消火する。
消火剤 : 水・泡消火剤・粉末消火剤

【漏出時の措置】

フィルム層の場合、掃き集めるか、掃除機で集めて廃棄

【取扱い及び保管上の注意】

取扱い : ロール状物は重量物であるので、落下等による事故を防止する為の措置を講ずる。ロール状のフィルムを巻き戻したり、巻いたりする場合は、強力な静電気を発生することがあるので、必要な場所に静電気除去装置を配置し、静電気を除去する。
保管 : 直射日光、水漏れ、急激な温度変化等を避ける。
貯蔵場所では、みだりに火気を使用しない。

【暴露防止措置】

管理濃度 : 該当しない
許容濃度 : 該当しない
設備対策 : 特になし
保護具 : フィルムを粉砕する場合、保護眼鏡を着用するのが望ましい。

【物理／化学的性質】

外観等	: フィルム
融点	: 115℃以上
比重	: 0.92
溶解度・水	: 不溶

【危険性情報】

可燃性	: あり
発火性	: なし
自己反応性・揮発性	: なし
安定性・反応性	: なし

【有害性情報】

皮膚腐食性	: なし
刺激性	: なし
急性毒性	: なし
慢性毒性	: なし
発がん性	: IARC のグループ 3 (人に対する発がん性は評価できない)。
変異原性	: なし
生殖毒性	: なし
催奇形性	: なし

【環境影響情報】

海岸生物、鳥類が摂取することを防止する為、いかなる海岸や水域でも投棄、放出してはならない。

【廃棄上の注意】

廃棄物は原則として、焼却または埋立てによって処理する。焼却する場合は、焼却設備を用いて大気汚染防止法等に適合した処理を施し、焼却する。埋め立てる場合は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に従って、処理する。

【輸送上の注意】

梱包が破れないように、水漏れや乱暴な取扱いを避ける。

【適用法令】

消防法	: 指定可燃物 (合成樹脂類) (3,000kg)
食品衛生法	: 食品包装として使用する場合

【その他】

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しており、以上の情報は新しい知見により改訂されることがあります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合は用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。
以上は情報提供であって、保証するものではありません。

【問い合わせ先】

財団法人 化学研究評価機構
高分子試験・評価センター
東京事業所 〒111-0032 東京都台東区柳橋2-22-13
TEL 03 - 3862 - 4844 FAX 03 - 3866 - 8340
大阪事業所 〒577-0065 大阪府東大阪市高井田中1-5-3
TEL 06 - 6788 - 8134 FAX 06 - 6788 - 7891

品名	LLDPE (直鎖状ポリエチレン) 袋
試験方法	食品衛生法・食品、添加物等の規格基準 (昭和34年厚生省告示第370号) ポリエチレン及びポリプロピレンを主成分とする合成樹脂製の器具又は容器包装 (平成18年厚生労働省告示第201号)
試験年月日	平成23年5月30日

貴社から提出された試験体の試験結果は下記のとおりです。

試験項目	試験結果
材質試験	
鉛	1 μ g/g以下
カドミウム	1 μ g/g以下
溶出試験	
重金属 (鉛として)	1 μ g/ml以下
過マンガン酸カリウム消費量	0.2 μ g/ml
蒸発残留物 水	1.0 μ g/ml
蒸発残留物 4%酢酸	1.0 μ g/ml
蒸発残留物 20%エタノール	3.0 μ g/ml
蒸発残留物 ヘフタン	3.0 μ g/ml

上記結果は食品衛生法・食品、添加物等の規格基準 (昭和34年厚生省告示第370号) に適合する。

--- 以下余白 ---

本試験報告書を他に掲載するときは当センターの承認を受けてください。